

ふれんど通信

第20号

発行 平成26年10月8日 児童養護施設ふれんど
〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 TEL048-560-5866

ふれんどの創立記念日に寄せて

須藤三千雄

平成18年9月にふれんどは開設しました。丸8年を経過しました。その間に退園した子どもは80名弱になりました。子どもたちはそれぞれに人生を歩んでいます。退園した子どもへの支援は、最低10年は必要であると思っています。

私が長く勤めていた埼玉学園でも、退園した子どもたちは自分自身の心の中の絶え間のない配慮の中でありました。15歳で親元に帰った子どもはともかく、18歳で退園した子どもが、仕事を持ち、きちんと自分を守り、大きな誤りもなく一人で生きていくことが、どれほど大変なことか、私の思いはいつもそこにたどり着きます。

子どもたちの給料は、年齢や経験不足等もあり、当然ながら薄給です。それでも、けなげな彼らの働きは十分に報われて欲しいと思います。しかし、それ以上に、周囲の温かい助言と、適切な庇護（ひご）が必要だと思っています。子どもたちは自分なりに自立をしたいと思っています。助言や援助を好まない子どももいます。そうした年齢でもあると思います。不安が強く自分自身に自信がない分、周りの人の支援を受け入れる余裕がないのだと思います。大きく子どもたちを包む「社会的援助システム」が欲しいと思っています。

子どものなかには、退園したけれども様々な事情で、ふれんどに戻ってくる子もいます。自信を無くし、自分はダメな人間だと思っている人もいます。

ダメという言葉はとても不思議な言葉です。本人が自分はダメだと思い込んだら、周りの人が「君のせいではない」とどんなに励ましても、届かないことがあります。反対に、周りがその子を高く評価していなくても、本人なりに「自分は頑張って一人前になる。自分が一人前なることを待っている人がいる」と固い決意のある子は、自然に道が開けていくように思います。それにしても、子どもの周りには、「お前さんはダメなやつ」と、耳元でささやく存在が多すぎるように感じます。

人生の早い時期に、ダメを押されかけた子どもたちに、私たちは自信を持って、この世の中は生きるに値する人生と語れるだろうか。子どもの現実の世界が、子どもを取り巻く大人の「主観」によって、いかに幸福なものになるか、私たちはそのことを十分に承知していきたい。ふれんど創立10周年まで、残された期間は2年である。

☆みんなの夏の思い出☆

子ども、職員の「夏の思い出」を載せました。2014年の夏も暑い日々が続きましたが、楽しく過ごせたようです。

おはらみにいきました。
らみはってすしあそび
で、そのあとにしみた
のてきさきにてすた
ほまであそびました。
けにかったです。



毎年、ネカメで行って来た!



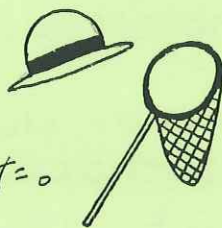
あかめいっけい
「キ」ヤ

AK

夏休みの思い出

小学生 - 泊旅行に

参加しました。



のびのびと、普段とは違う子ども達を
みれ、とても良かったです。

また来年も参加したいなあ... (笑)

いや〜しかし! 小学生はとても

パワフル! 元気! (笑)

職員は 終始子ども達に

振り回され、はげましたー! (笑)

C様 ハル成美

わたしはいっぱくりょう
で、カンドゥーでモデル
たいけんをしたの
が、楽しかったです。
わたしはモデルに
なりたいため、この
ようなたいけんが
できて、うれしいです。

S.S

私の夏の思い出は、夏休み最後にある、3、6、9、12の
内での一泊旅行です。今年は、中高生での旅行
だったため、自由行動が多く、好きな所に行けた
ので、とても楽しかったです。

シーパラダイスの遊園地にある、高さ108mの
ブルワールに乗ったのが一番心に残っています。
とても高く、一番上での景色が心に残っています。
落ちる時、心臓が止まりそうでした。
今年の夏休みは、とても楽しく終わりました。



私は高校で、
男子バレーボールのマネージャーを
やっているため、夏休み中
部活が大変でした。

H.A.

カレーを作った

じゃがいもとにん
じんのかわをわいて
切りました。切るの
は、かたくてこわかつ
たけれど一人ででき
ました。なべでいた
めたり、カレールー
も入れました。

こんどは、ハンバー
グを作りたいです。

A.S

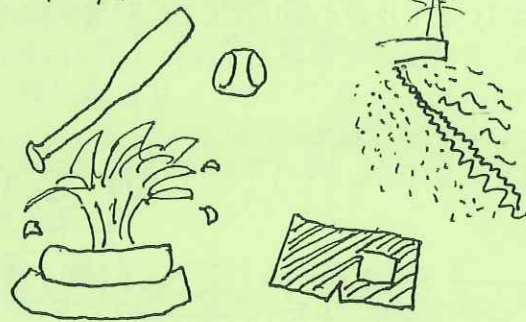
◦旅行でみんなと泊まったこと。 R.A

◦小学生一泊旅行で
海に入った事が楽しかった。 N.T

◦ソフトボール大会で準優勝したのは
うれしかったけど一位になれなくて
悔しかった。 N.T

◦尾骨のケガ(完治しました!) M.K

◦職員さんと噴水の公園に行ったこと S.H



初めての冒険

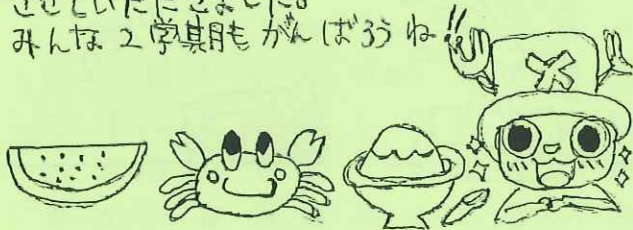
8月24日、25日の一泊で、甲府の
生・高枝生と一縮に東京都内の
散策に行き、あまの電車で出かけるこ
ろのなごもたの場所に行き、箱
とだけ思った。池袋・原宿
満目思った。ウィンドウショッピ
ンを買った。念願のクレープと
食パンをこらして、EXILEのグッズを
たきもいきました。大喜びして
も集合時間も、ちり守り。事故
感に「ヤレばできるネ!」と
いっつも危険なことを先回りして
避けてあげただけではなく、時に
は失敗覚悟で冒険させてあげま
す。必要のもしれません。長島

夏休みの思い出



ふれんどでB棟を担当しています。吉岡麻美です。私の夏休みの思い出は私が担当した小学生一泊旅行が印象に残っています。初めての旅行の担当で不安もいっぱいでしたが、みんなの笑顔がたくさん見ることが出来、嬉しかったです。小学生のお友達と普段行く事ので出来ない海やハイキング、動物園、職業体験とたくさんの場所に行く事が出来、満足していただけたかなーと思います。

夏休みとはにかき盛りたくさんで音もきかませんが、B棟の子も達と行ったお祭りに外出花火とふれんどでたくさんのお祭りを満喫させていただきました。みんな2学期もがんばらね。



あたしは、はい、

うにいきました。ピザを作りました。ピザがいろいろなし、いろいろありました。チーズがとけておいしかったです。 Y・H



8月16日に公開されたホットロードを見にいきました。見にい、たのは、8月17日に見にいきました。主人公は、能年玲奈と登坂広臣です。ホットロードは恋愛映画です。すごくかんじうすです。すごくうすかったです。もううすくしてしょうか、たのうすうすしなが見にいきました。8月24日、25日東京へいきました。東京へいき、EメールETRIBEのショーケースにいきました。中に入ると音楽がながれていました。プレイバックで本音を聞きました。それが1日目が終わりました。



夏休みの思い出

中・高生一泊旅行は楽しかった。都内や八景島シーパラダイスにみんなと過ごした時間……
宿泊場所でのトランプ大会！
少しハメを外して、騒ぎ過ぎましたね。みんなの以外も一面も見られ、それも貴重な時間です。
これからまた英に時間を！！

小池

ソフトボール大会準優勝！

8月22日（金）、行田総合運動公園にてソフトボール大会が行われ、見事準優勝に輝きました。優勝は逃しましたがみんな頑張りました。

今年のソフトボール大会はシフロックで出場した。昨年は優勝できたので連覇を目標に練習を重ねた。自分はチームの副キャプテンだったのでみんなをまとめるのが大変だった。全員が集まらな練習する事は少なかったけど職員と試合をしていて実践を積んでいた。当日はサードで出場して決勝であゆみ学園と対戦して、0対2で負けてしまったけれど最後までチームが団結してプレイできて楽しかった。 T.H



ソフトボール大会で感じたことは、

みんながよく声出して

頑張っていたこと、

とてもいい雰囲気よく

終わりました。とても

楽しくできたので

よかったです。 K.K.

K.K.

昼間保育 夏の思い出 Best 3

1 納涼祭に参加したよ！



ステージの上で 踊って叩いて
自信が付きまして

素敵な浴衣

“ありがとうございました”

2 プールで遊んだよ！

気持ち良かったね



3 いも掘り楽しかったよ！

毎年楽しみにしているじゃがいも掘り 今年もたくさんとれました。後日すいかも頂きました

すいか割りもして

たくさん食べました

“おいしかったね”



夏休みの思い出～あすなろから～

とても暑い夏休みで、「暑い暑い…」の連発でした。あすなろでは大きなプールを用意し、子どもたちは連日プールに入り、歓声をあげていました。小5のKちゃんと小2のAちゃんの「アナと雪の女王」ごっこや、流れるプールを作るため、ひたすらグルグルまわったり、Kちゃんを中心に戦闘中ごっこで「打て!!」「潜れ!!」と命令したりと遊び、昼・夜と続けて入っていました。小学生にとっては一番の思い出になったようです。他にも、食事作りの体験やあすなろの庭で流しソーメン、バーベキューもしました。

あすなろの子どもたちの、この夏楽しかった事一位は、棟外出で行ったラウンドワン、二位は残留児外出で行ったむさしの村、三位がプール遊びでした。外泊ができた子にとっては、楽しい思い出ができたと思います。夏休み後半には、残りの宿題におわれていましたが、全員が元気で過ごすことができました。

(文責：萩原)

ファミリーホーム しらかば⁰⁰

しらかばがファミリーホームになってから半年が経ちました。

しらかばができて初めての夏休みをむかえ、毎日のリズム作り、宿題をやる事等夏休みに入る前にみんな決めて、夏休みを過ごしました。

イベントもたくさんあり、一泊旅行が今年は小学生チームと中高生チームで分かれたので普段は全員がいる家に少人数で暮らし、職員とゆっくりした時間を過ごす事ができました。

みんなが森林公園にも行き、映画も見に行きました。

サマースクールやプール指導も終え、8/29からまた学校が

はじまりました。2学期はまたどんな生活になるのか楽しみです。

あたたかく見守って頂けると幸いです。



心理士から

カウンセリング的かかわりと60点主義

カウンセリングとは主として、悩みや心配、不安などのために心が混乱し、日常生活にうまく適応できない人にカウンセラーという専門家がそれを回復させる方法です。こう言うと如何にも専門的ですが、このカウンセリングの基本は受容と傾聴です。この二つは、私たちの日常生活で円滑な人間関係を築く上でも大切な要素であり、また、子育ての過程でも大切なことです。受容とは、相手の感情（気持）を受け入れることです。感情を受け入れるとは相手の喜怒哀楽の感情を受け入れるということです。受け入れるとは、すぐに頭から批判せず、今その人の抱えている感情を思い遣ることです。それがどんな感情であっても理屈ではなく本人の気持ですから、他人が否定する訳にはいきません。その感情を受け入れながらどのようなことからそういう感情が生じたかを考えることも必要です。

傾聴とは字の如くよく聴くということです。特に子どもが話し掛けてきた時にはそれを無視せず、じっくりと話を聴いてあげることが重要です。幼児の場合は、言語表現がまだ未熟ですので、甘えるという形で接して来ることが多いのですが、これを受け入れることも大切です。ただ、気を付けなければならないのは、私たちの施設は同じ発達段階の子どもが複数生活していますので、特定の子どもばかりに特定の態度で接することは一番注意すべきことと思います。この受容と傾聴から信頼関係が生まれます。

また、子どもはよく指導者に対し「口うるさい。」と批判することがあります。熱心に指導することは悪いことではありませんが、子どもの養育はそんなに思いどおりに出来るものではありません。子どもには持って生まれた体質や能力（特性）もありますので、求めたことに応えられない場合も多くあります。その時は、返って、自分も焦ったりイライラしたりします。ですから、自分の指導目標も60点、子どもにも60点しか求めない。60点が円満点だと思います。(守屋昭一)

✿ 厨房より ✿



今年の夏 ふれんど農園ではとうもろこしやなすが豊作でした。

とうもろこしは子ども達にも収穫を手伝ってもらいました。とうもろこしが畑でどのように育っているのか見たことがないようで、驚く子、不思議そうに見る子どもが多かったです。収穫したとうもろこしはおやつとして子ども達に出すと、皆おいしいと喜んで食べていました。

また、収穫したきゅうりやなすも、子ども達はよく食べていました。



日誌

※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施
※随時、職員研修を実施

25、28～31日：

新二小 フリー参観

31日：南中 学校公開日

ふれあい講演会

8月

6～7日：ふれんど小学生一泊旅行

10日：新二小 除草作業

(17日予備日)

23日：南中 PTA 整美活動

24～25日：ふれんど中高生一泊旅行

29日：小、中学校、高校始業式

11月

4日：新二小 フリー参観

5日：新二小 4・5年音楽会

9日：新二小 資源回収(16日予備日)

17日～21日：新二小 個人面談

19日：南中 進路研究発表会

26日：持久走大会(28日予備日)

9月

1日：南中 避難訓練

2日：新二小 身体測定(低)

3日：新二小 身体測定(高)

7日：新二小 資源回収

(14日予備日)

9日：新二小 歯科検診(低)

16日：新二小 歯科検診(高)

27日：南中 文化祭合唱コンクール

28日：新二小 運動会

(30日、10月1日予備日)

いつも温かいご支援ありがとうございます
～寄贈品～

セカンドハーベストジャパン 和田百貨店
グリーンショップしみず 栗原商店 フード
バンク北関東 山田病院 島田精肉店
比賀電機 チュチュアンナ 木村園作商店
あゆみ学園 あべさん 吉田さん 岡戸富
美子 臼倉文明 岩浅尚子 漆原弘一 田
尾和子 関口容子 石原ミサヲ 斉藤君恵
本多知江子 岩上治 小坂直樹 斉藤悦也
花本康代 持田(元児童養護施設職員)

(敬称略・順不同)

10月

11日：南中 人権ふれあい祭り

17日：生徒会選挙

19日：羽生市民体育祭

23～24日：南中 職場体験

25日：新二小 開校記念日

すずかけ祭り

27日：南中 専門委員会

28日：北埼玉地区駅伝大会

〈編集後記〉

子ども達は楽しい夏休みを過ごすことができました。色々な所へ行き、色々な体験が出来たと思います。これから寒くなっていきますが、運動会やクリスマス会等、楽しい行事が待っているので、体調を崩さないようにしてほしいです。

担当：後藤・桜井